

全国一斉情報伝達テスト

日 時： 令和7年11月12日（水）午前11時ごろ

※ただし、テスト当日の地震の発生状況や気象状況によっては、テストの中止や変更をすることがあります。

内閣府が、全国瞬時警報システム（J—ALERT）の全国一斉情報伝達テストを実施します。これに伴い、令和7年11月12日（水）午前11時ごろに防災行政無線（同報系）の自動放送、「メディアスエフエム」での放送を行います。

※知多市防災ラジオは自動起動します。

テストの目的

国からの情報を受信し、防災行政無線（同報系）市内96局の子局の自動放送と、メディアスエフエムでの放送を行うことによって、緊急時における市民への迅速で確実な情報伝達を図ります。

全国瞬時警報システムとは

地震・津波や武力攻撃などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を、人工衛星などを活用して瞬時に情報を伝達するシステムです。



【以下 市内全域の同報無線でテスト放送される内容】

(上り4音チャイム)

(これは、Jアラートのテストです。) × 3

(こちらは、こうほううちたです。)

(下り4音チャイム)

問合せ先 知多市役所防災危機管理課

電話 0562-36-2638（直通）

知多市防災ラジオを所有されている方へ

○防災ラジオで緊急地震速報を受信するには？

本訓練では、知多市防災ラジオが自動起動し、緊急地震速報の放送が流れます。つきましては、下記のとおり対応をお願いいたします。

①ラジオは電波（**メディアスエフエム**）の受信状況の良い場所に置いてください。
※受信レベルの緑のランプがついているか、メディアスエフエムが鮮明に入るかどうかもご確認ください。

②電源に繋ぐか、電池を入れた状態で【電源をON】にしてください。

③ラジオ上部の【待機ボタン】を押してください。



～ てがるに地震対策 ～

家具の転倒防止が効果的です！

近年発生した地震では、約30%～50%の人が、家具類の転倒・落下・移動により負傷しています。家具等の転倒防止は、家庭や職場でできる効果の高い対策です。寝室やリビングなどの家具を固定したり、配置を工夫したりして地震に備えましょう。

例えば：

タンス・棚 → L字金具、ポール式器具、ストッパーなどで固定
テレビ・パソコン → 低い位置に設置し、粘着マットなどで固定
窓・ガラス → 飛散防止フィルムを貼る など

設置例です♪

